

気圧と前線

# 前線の通過と天気の変り変わり



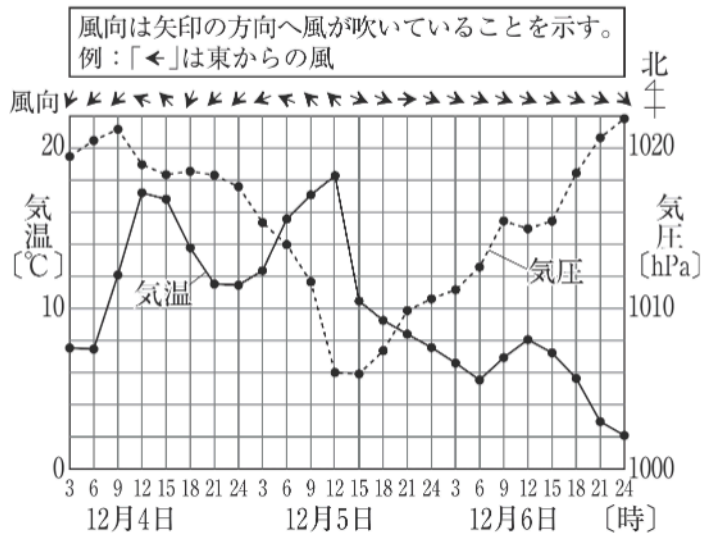
6分

1. 図1は、ある年の12月4日3時から12月6日24時まで日本のある都市で気象庁が行った気象観測の結果をもとに作成したものである。次の問いに答えなさい。

(1) 12月5日6時の気圧は何hPaか。

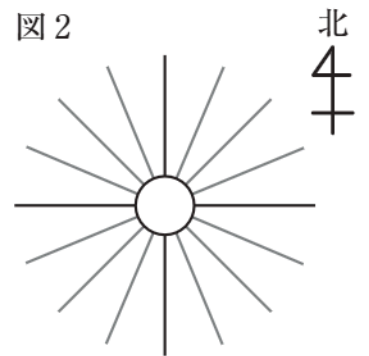
[ 1 ]

図1



(2) 12月6日12時の天気は晴れ、風向は西北西、風力は4であった。これを天気図の記号で図2に表しなさい。

図2



[ 2 ]

(3) 観測結果から、この都市を寒冷前線が通過したことがわかった。図1から判断して、寒冷前線が通過したときはいつか。次のア～エから1つ選びなさい。

- ア 12月4日21時～12月4日24時
- イ 12月5日12時～12月5日15時
- ウ 12月6日9時～12月6日12時
- エ 12月6日18時～12月6日21時

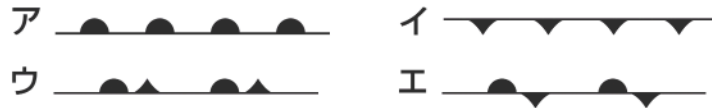
[ 3 ]

次ページにつづく ▶▶▶

- (4) (3)を判断するのに用いた、寒冷前線が通過したときの特徴を、1つ簡単に書きなさい。

[4]

- (5) この寒冷前線をともなう温帯低気圧は、温暖前線もともなっていた。温暖前線を表す記号として適当なものはどれか。次のア～エから1つ選びなさい。



[5]

- (6) 温帯低気圧は、日本付近を西から東へ移動していくことが多い。これは、中緯度地方の上空を強い西風がふいているためである。この西風のことを何というか。

[6]